


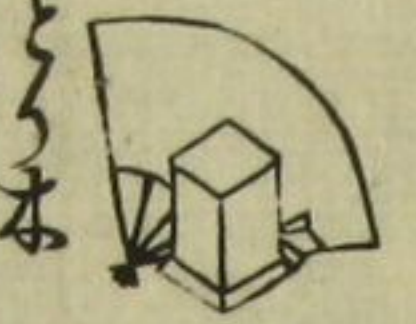

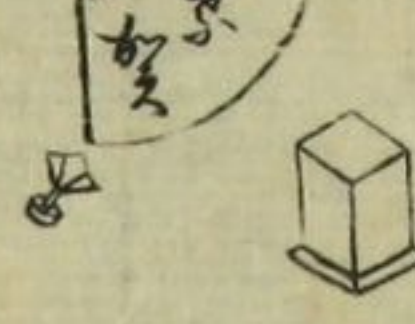

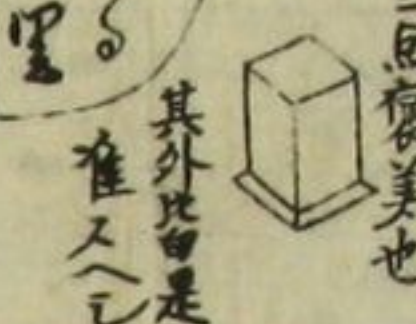





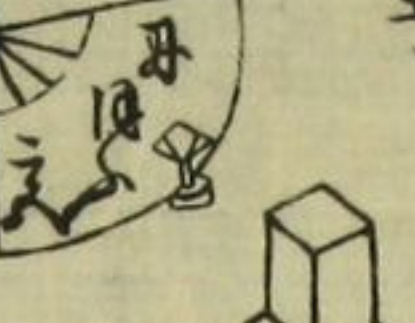


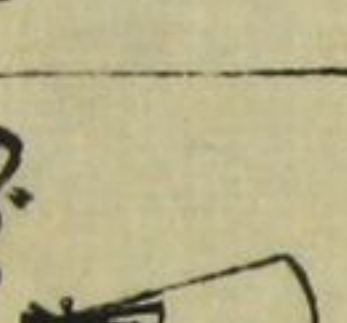




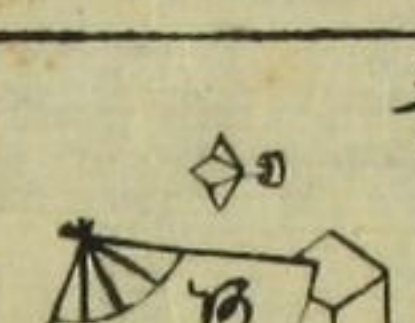



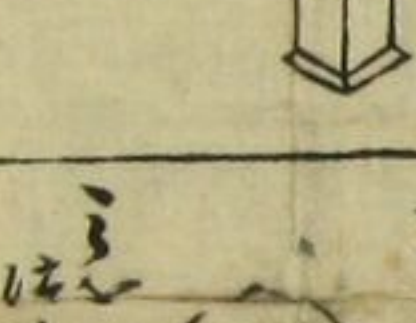
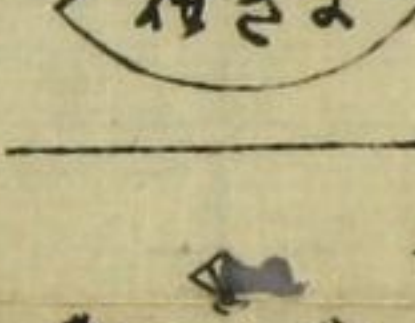

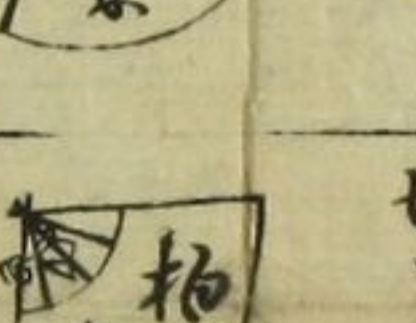





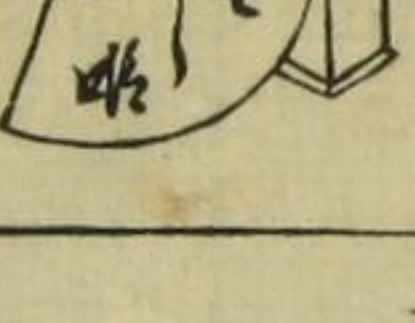


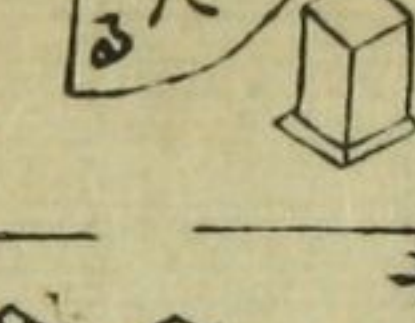
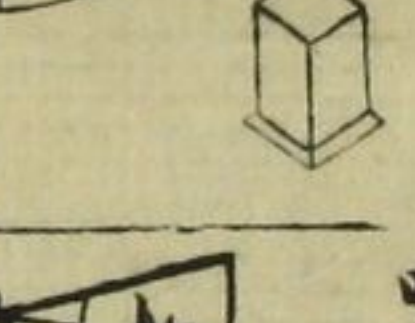
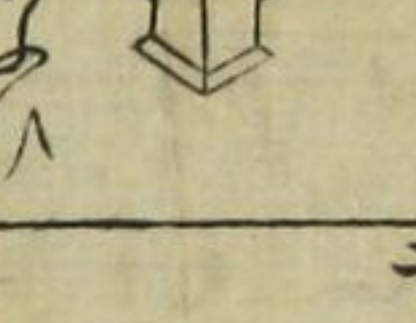

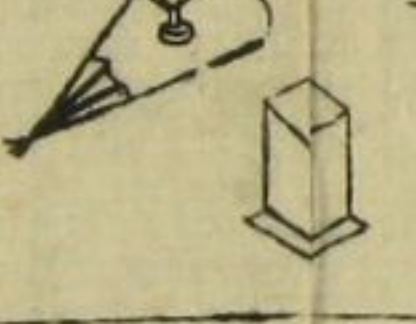
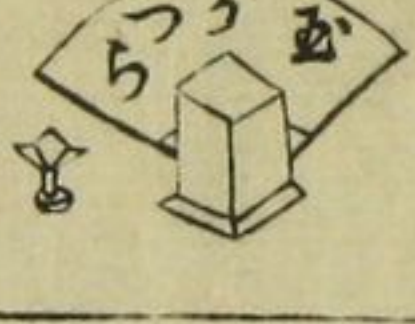
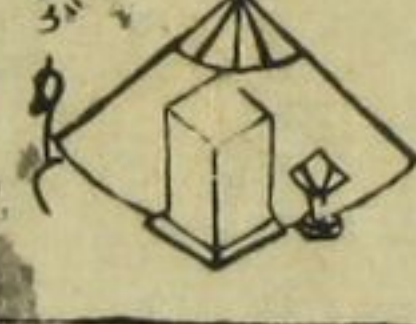
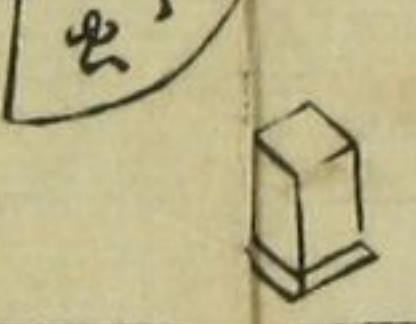

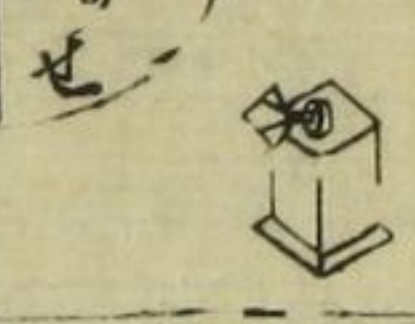







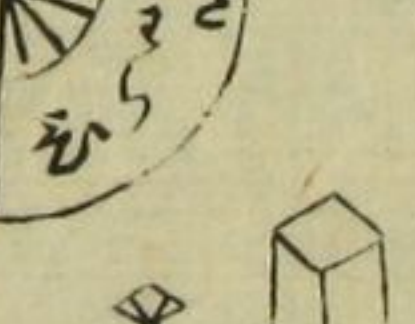
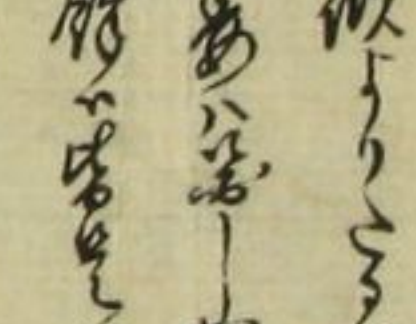


八十一、 	四十五、 	廿、 	八、 	五、 	四、 	二、 	一、 
八十五、 	五十、 	廿、 	十、 	七、 	五、 	二、 	一、 
九十、 	五十、 	廿五、 	十、 	七、 	五、 	三、 	二、 
九十、 	五十一、 	三十一、 	十、 	七、 	五、 	三、 	二、 
百点、 	五十九、 	三十一、 	十五、 	八、 	六、 	四、 	二、 
一点、 	六十五、 	三十五、 	十五、 	八、 	六、 	四、 	二、 
五十点、 	七十五、 	四十、 	十五、 	八、 	五、 	四、 	二、 

源氏
五十
四
怡

雲式部投扇子圖繪

若湯を源のたぐい鳥の
如くかきしりし扇乃
後へ出敷く人路へか、
似よりいふことまじく
あふふ一かた中人扇の
物へかきしりし扇

正倉院
玉屋町
永樂殿
板

源氏
五十九
四
怡

式部投扇子圖繪

ひらき記志きぬあけあふ記法

二
無点 但横横三九八
二点 横美也
其外皆是
准入一

二
一点

三
一

三
二

二
未
是

若彦重源のたぐひ等の
如にたぐひしる乃
横の玉をさへ入るか
まじりしるはさへ入る
似よりしるはさへ入る
あはさしるはさへ入る
竹の葉をさへ入る

四
二

五
二

五
三

五
三

六
四

六
四

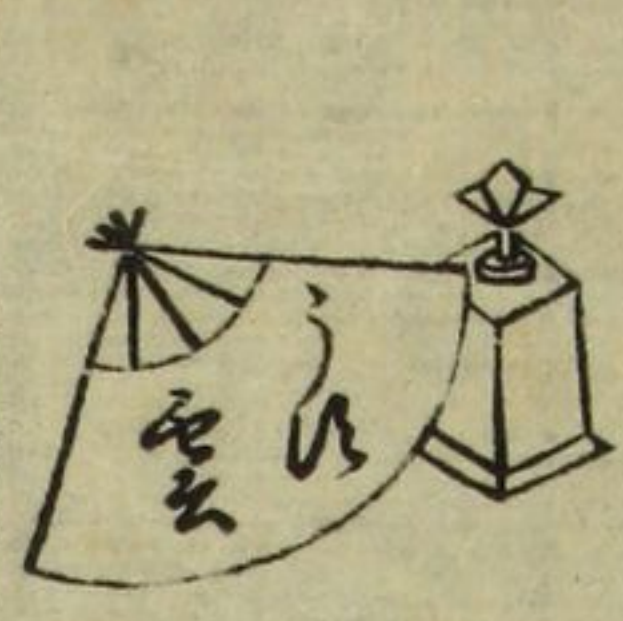
五
四



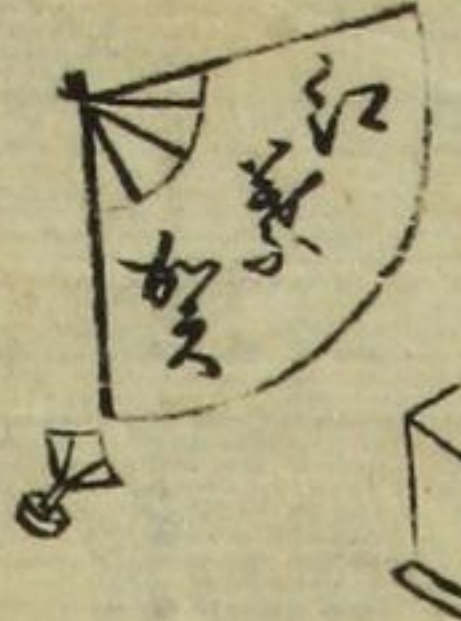
魚目 但辨横 立多凡八
二点 寝美也



二



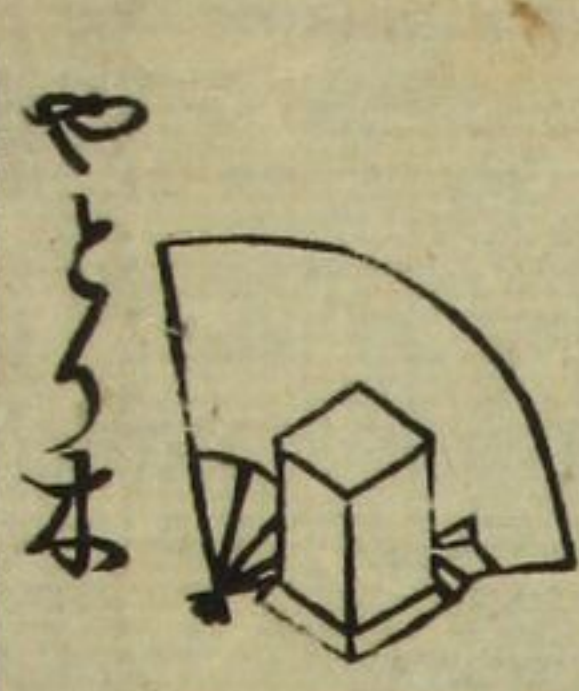
四



五



八



廿



一点



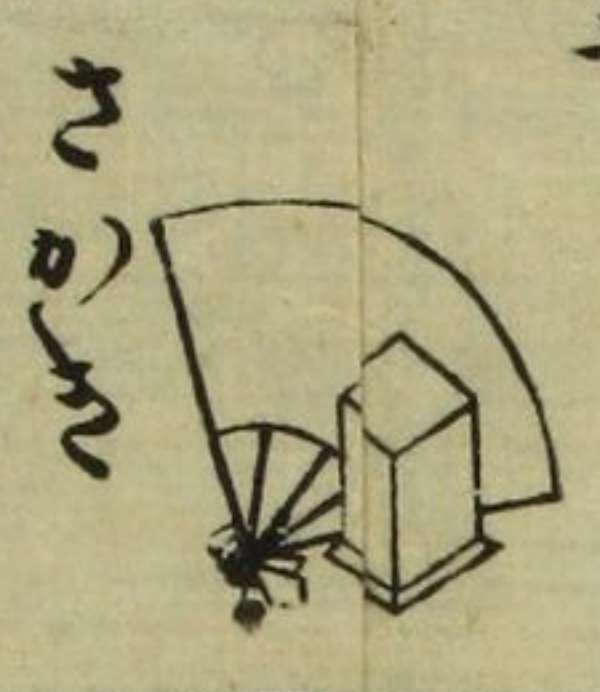
二



五



七



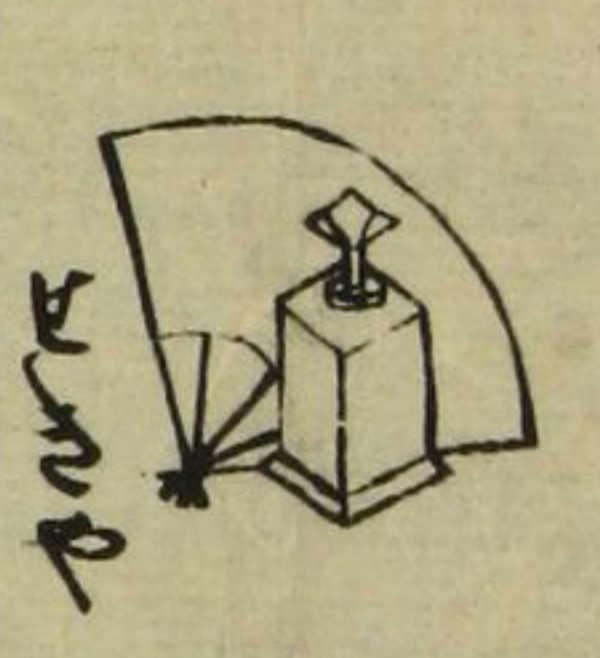
十



廿



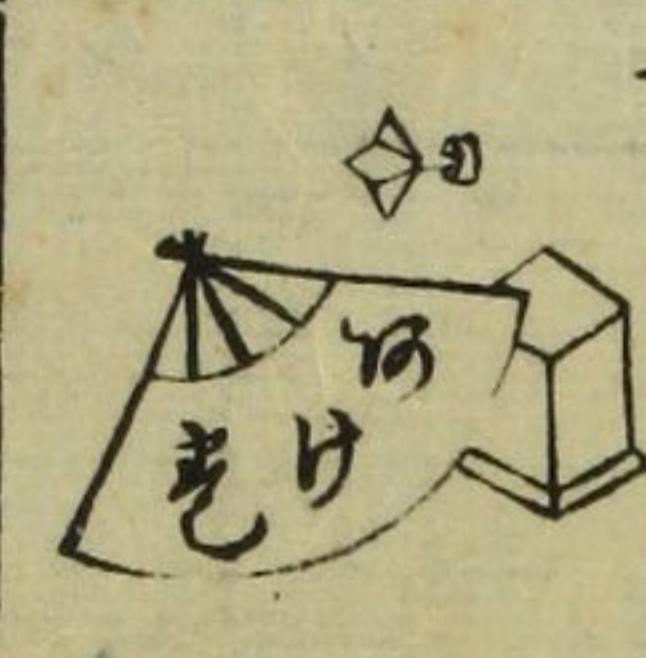
一



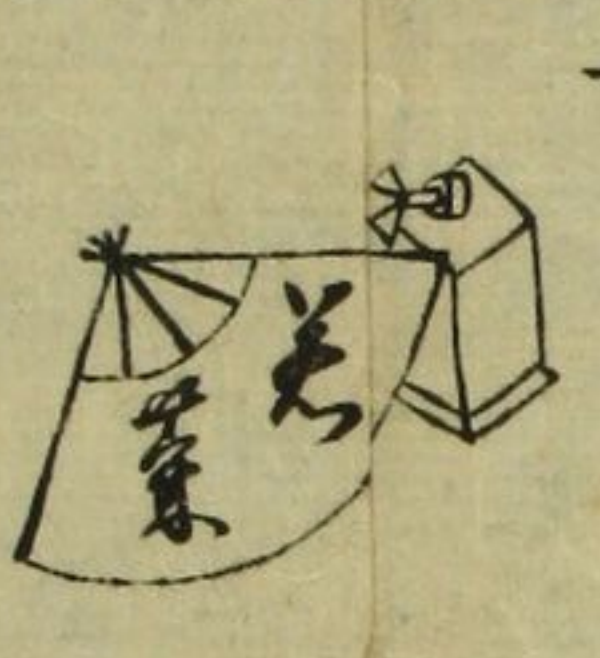
三



五



七



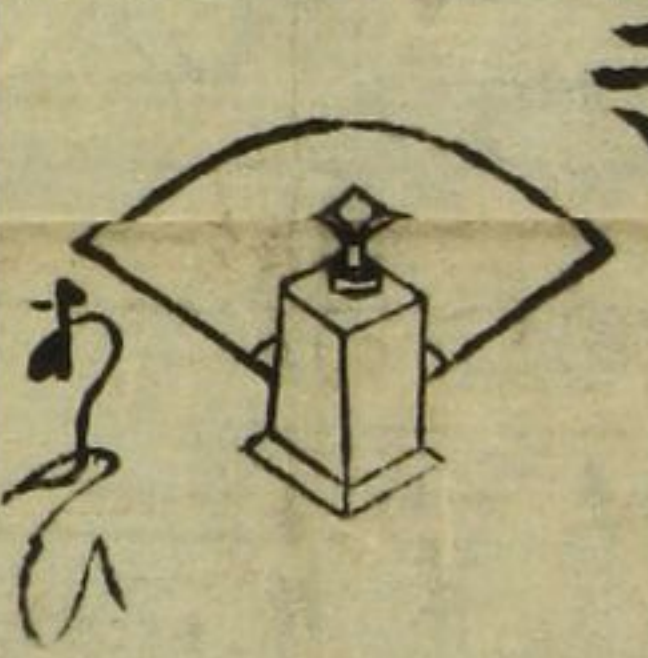
十



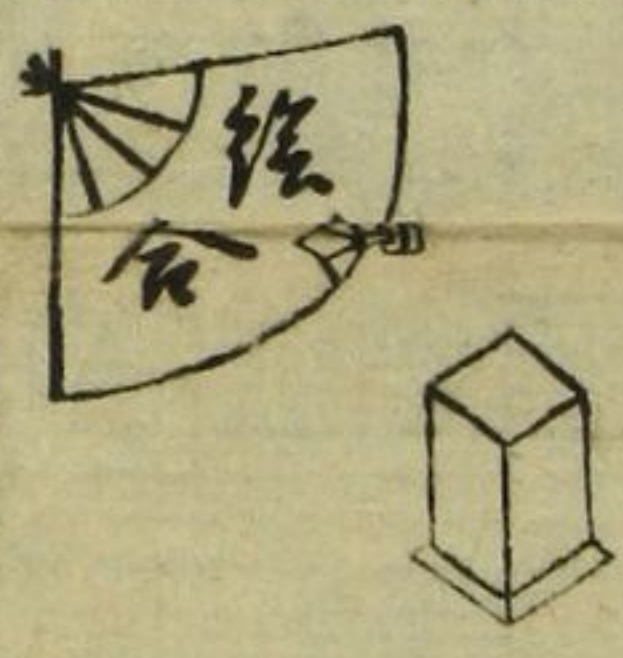
廿五



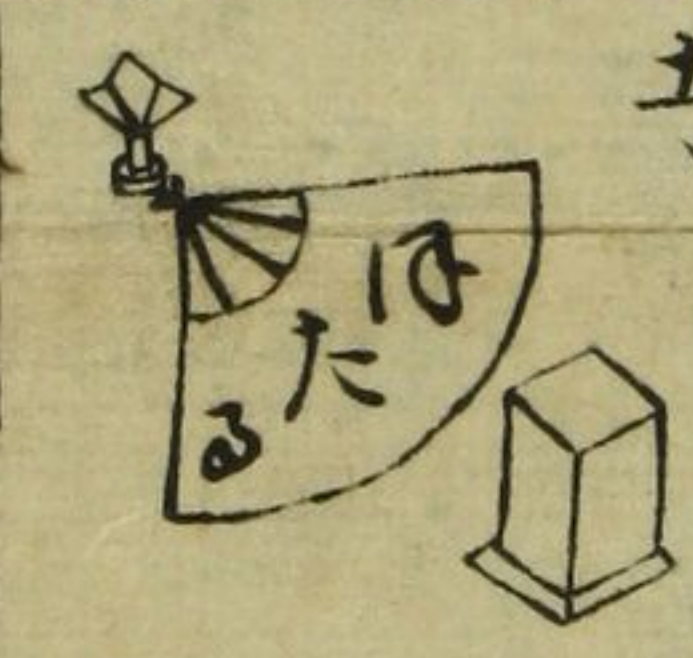
二



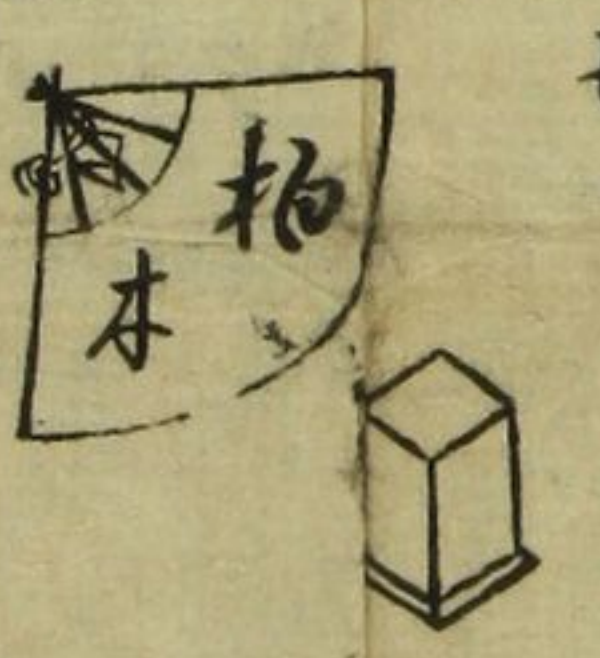
三



五



七



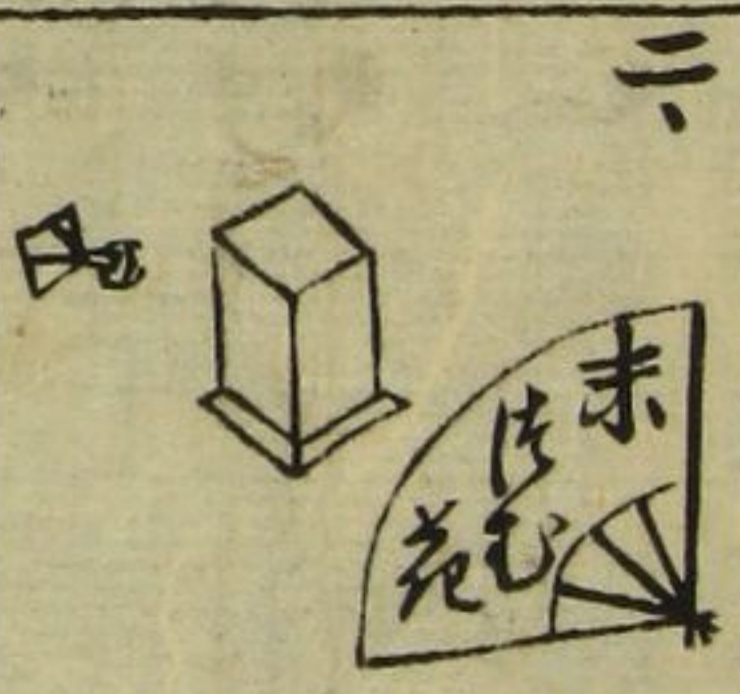
十



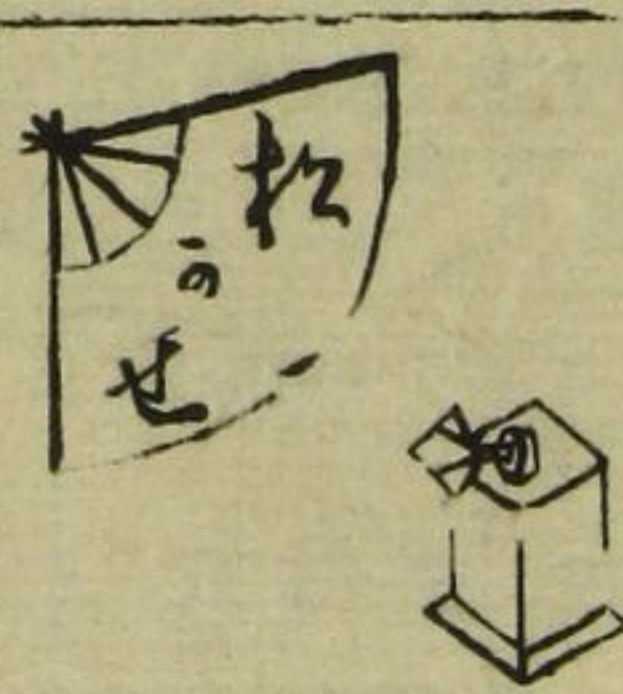
三



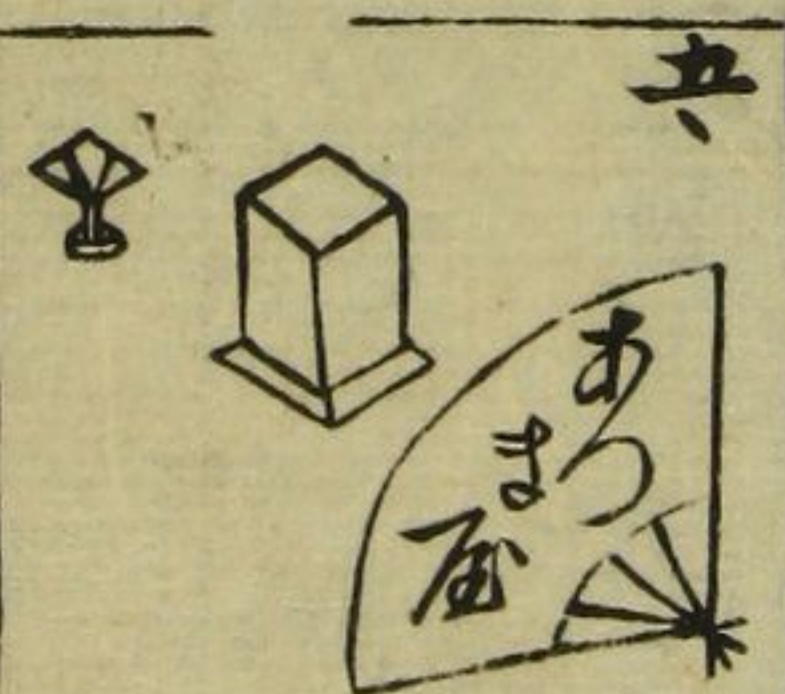
二



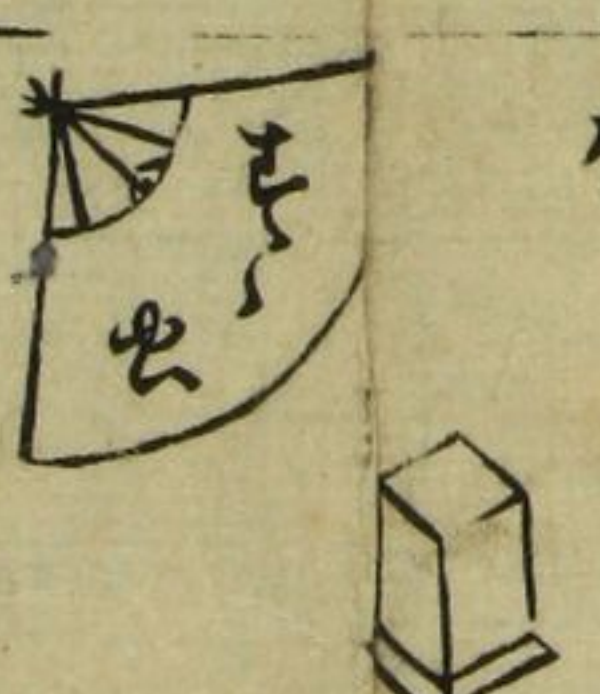
四



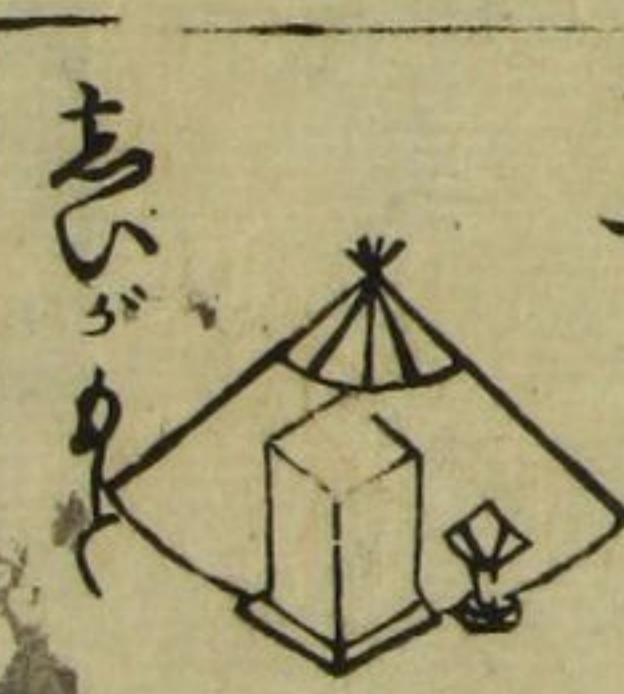
五



八



十五



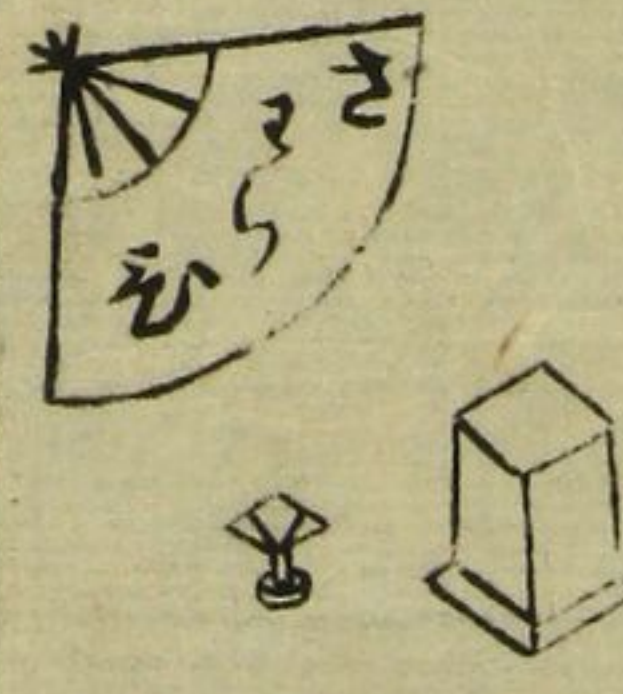
三十



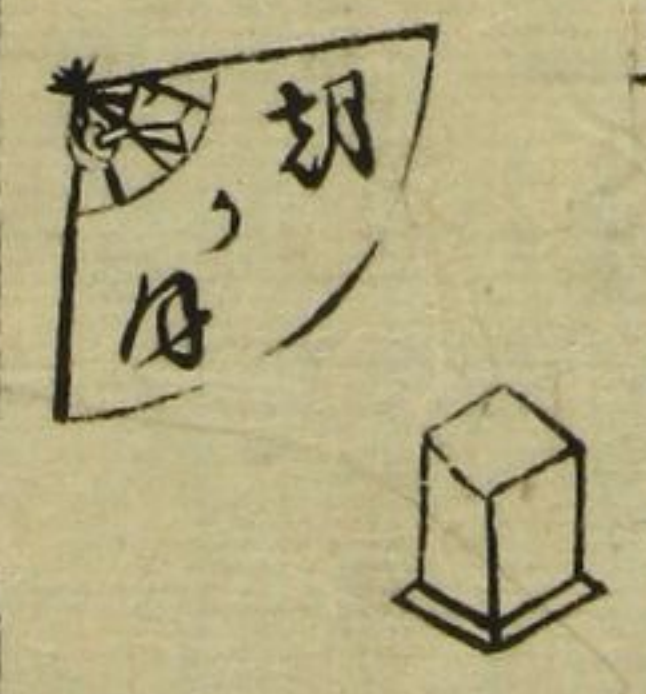
二

ま...
似...
あ...
竹...

四



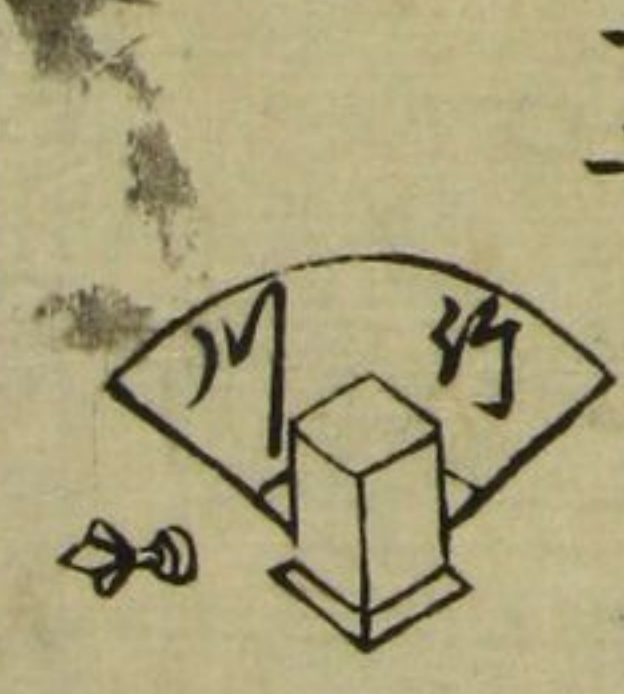
五



八



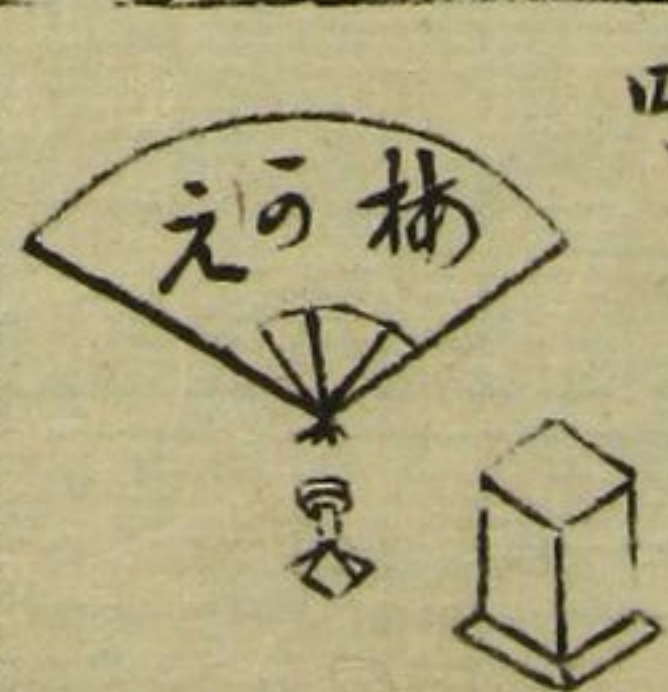
十五



三十五



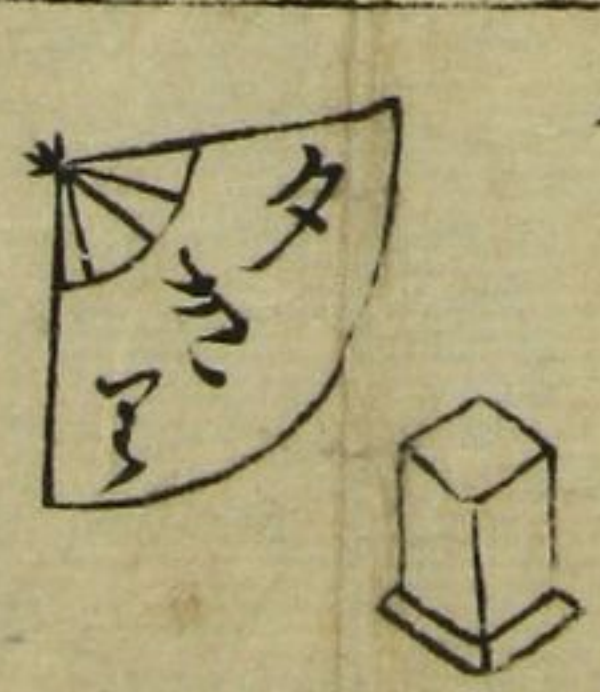
四



五



八







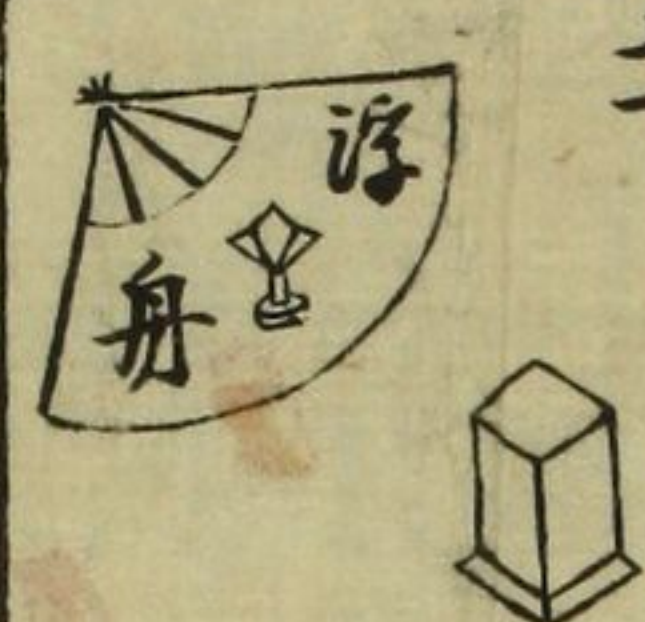

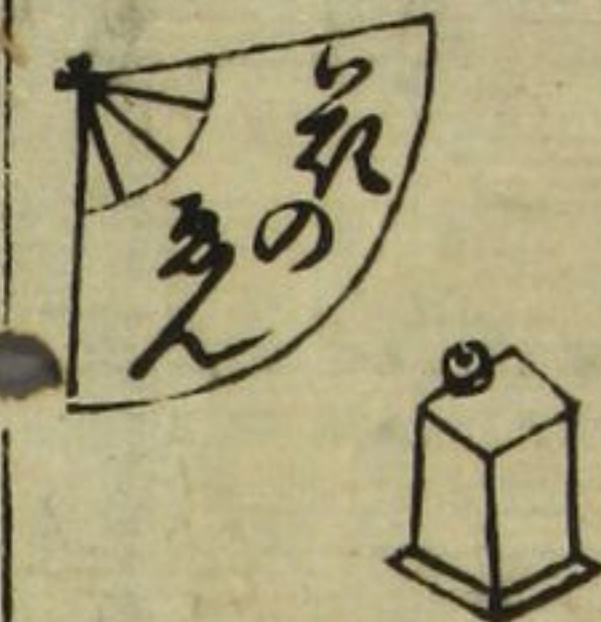
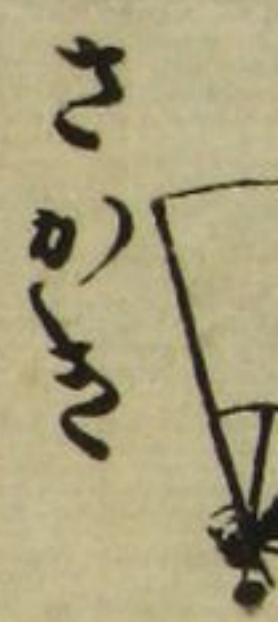

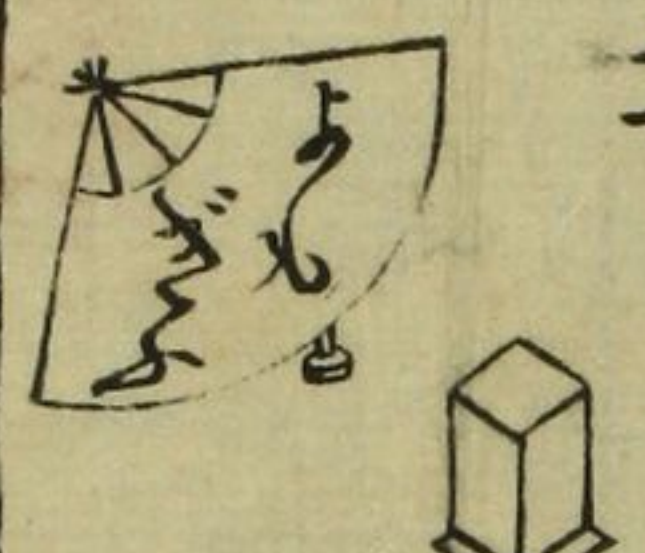







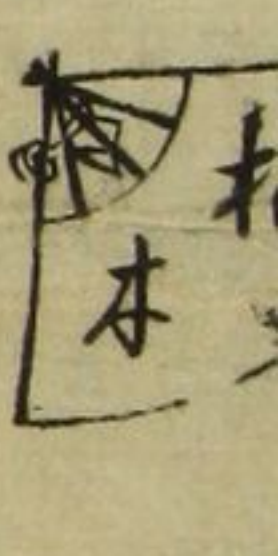


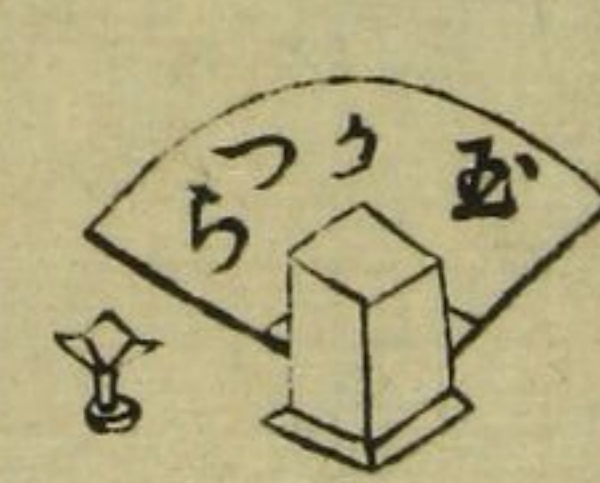


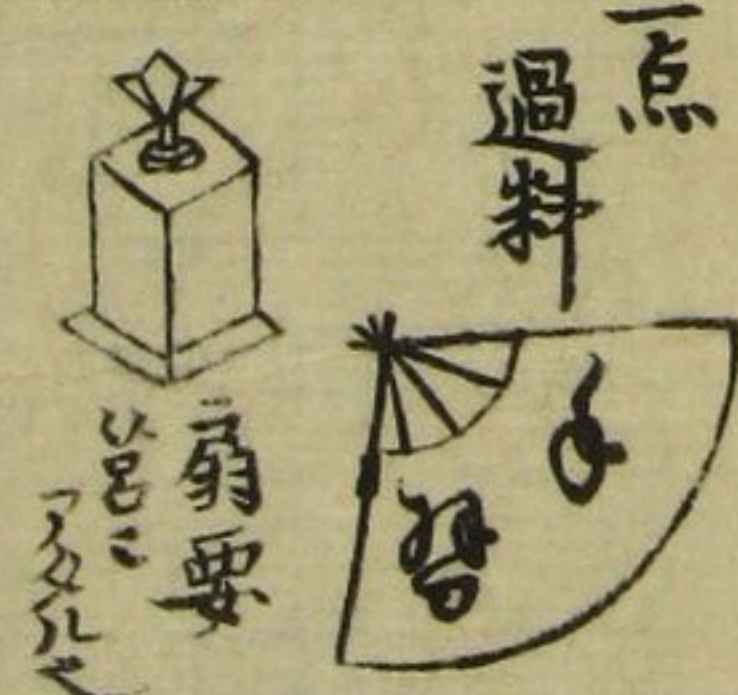


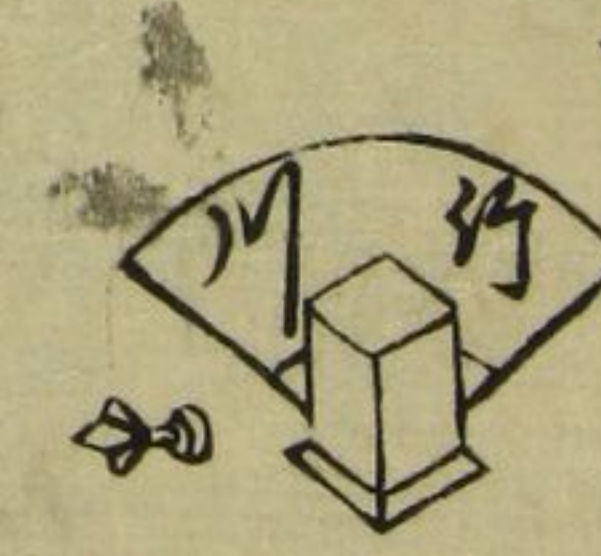
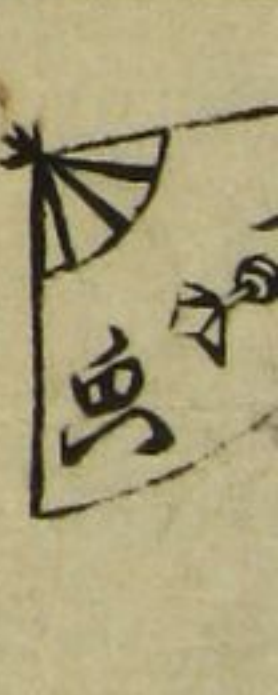
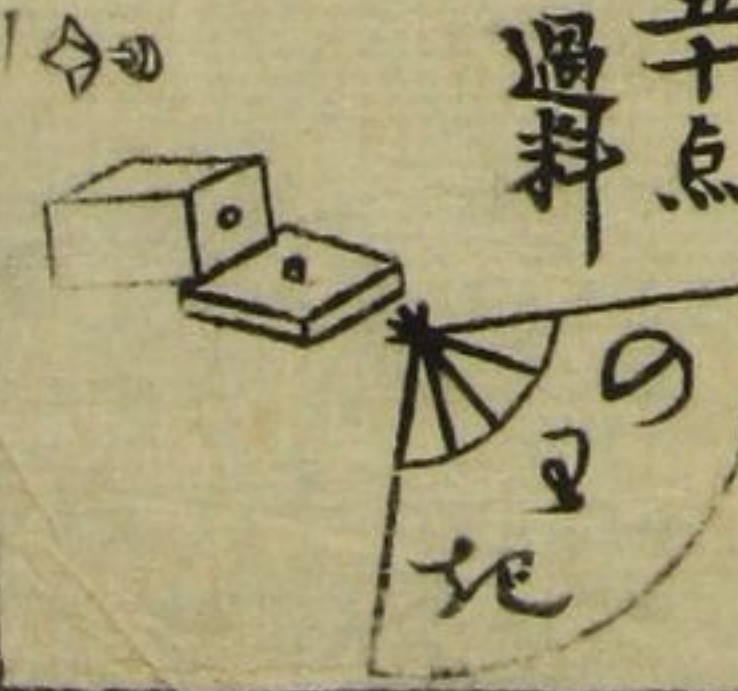

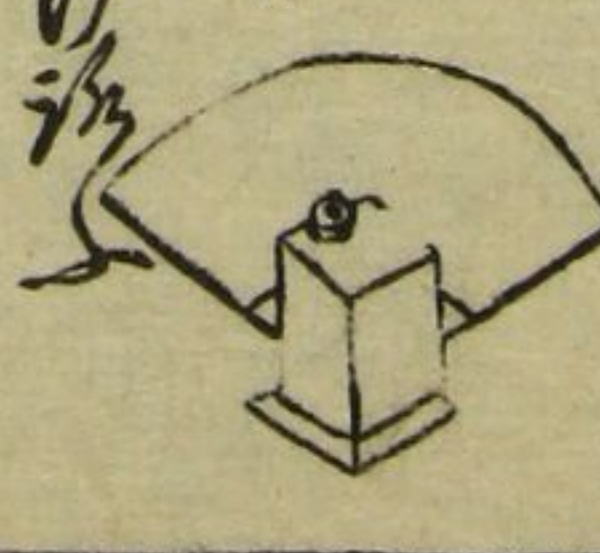
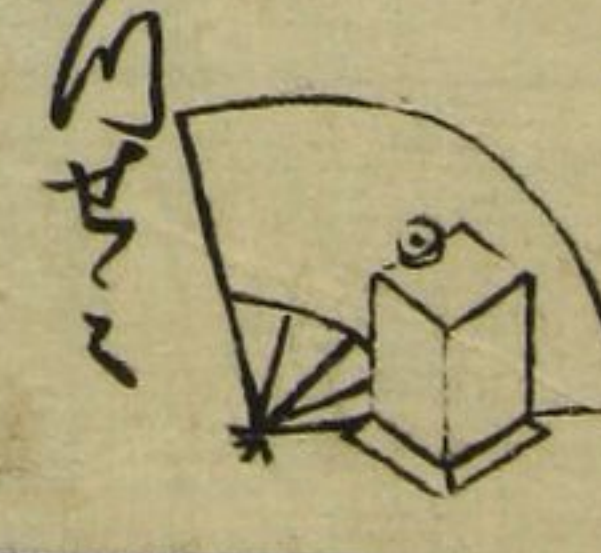
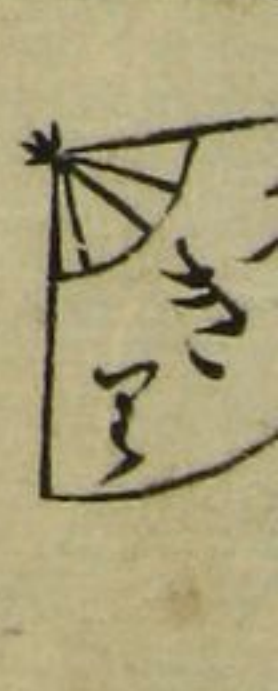


十五



四十一



八十一、 扇と蝶々中を治す 	四十五、 	廿、 	八、 	
八十九、 胡 	五十一、 舟 	廿、 石明 	十一、 	
九十九、 	五十九、 	廿五、 柏きま 	十、 	
九十九、 みのり 	五十九、 	三十一、 	十、 十頃 	
百点 	五十九、 えぬこ 	三十一、 つら 	十五、 	
一点 過料 扇要 	六十九、 おのめ 	三十九、 茶 	十五、 川 	
五十九、 過料 の 	七十九、 きり壺 	四十、 うけ 	十五、 	

張唐玉座町永樂屋板

玉座町永樂屋

源氏
八十四帖

投扇與点式圖繪

